

## 平成25年度 エコファーマ企業研修を終えて

- 今回の研修に参加して、大学と企業の研究の違いを知ることができました。どのような医薬品であれば患者の方々ニーズに応えることができるのか、どうしたらその医薬品を効率的に供給できるのか、その過程でどのようにしたら環境への負荷が減らせるのか等、様々な工夫がなされているということがわかりました。こうした自然環境に配慮した考え方が、持続可能な医薬品の生産を可能にしているのだと考えます。また、実際の医薬品研究の様子や、そこで働いている方のお話を聞くことができたので、この先の就職活動の参考にしたいと思いました。このような有意義な研修に参加する機会をいただき、ありがとうございました。(M.I.)
- 新薬開発の観点から見て、日本の技術力を生かしていく必要性を感じることができました。国際競争力を向上させるためアジアにおけるリーダー国として様々な取り組みを行っているということなので世界を視野に入れた日本の製薬業界の活動を知ることができました。海外で売られている薬が日本で認可させるまでに時間がかかっているということなので、海外との連携体制をよりよいものへと変化できればいいなと感じました。また実際に企業が行っている環境に対する取り組みを学び、薬を創ること以外にも必要なことを知ることができ、有意義な研修になりました。(S.T.)
- 今回の製薬協・エーザイ両社における研修で最も有意義であったと思うのは、それぞれの現場で働く方々から直にお話しいただき、その背景を踏まえた上で創薬のこれからについての意見を提示していただいたことだと思っています。今まで薬剤師を目指す身として医薬品を取り巻く環境については勉強してきたつもりでしたが、今回の研修でその問題をよりマクロに捉えることができ、企業利益だけでなく環境への取り組みについても学ぶことができました。自分だけでは知ることができなかった様々な視点からのお話を聞くことができたので、とても参考になりました。お忙しい中で時間を割いてこのような機会を設けていただけたことに大変感謝申し上げます。(T.T.)
- エーザイさんでは、企業の研究施設ではどのようなことをおこなっているのかだけでなく、設備の維持や災害対策についても取り組んでいることを実際に施設の中を案内してもらいながら説明していただき、とても貴重な体験をすることができました。特に、研究に必要な冷水や電気を効率よく維持するためにさまざまな工夫がされていることや、震災によってどれだけ企業に被害がでたかという話しはいつもだと気にもしていなかった観点だったので勉強になりました。普段の実験でも、費用や資源についてもっと考えて実験していこうと思います。(T.I.)
- 今回の日本製薬工業協会での研修で、製薬産業をとりまく状況についてよく理解することができた。近年どの分野においても、日本だけでなく世界へと市場を広げようと国際化を押し進めているが、製薬産業も例外ではない。しかし国際化は単に売り上げを伸ばすためだけではなく、日本での薬の承認を早めるという目的もあることは意外であった。今まで「国際化」「海外進出」と聞くと、企業が日本から離れていく印象を受けていたので、そのような国際化がかえって日本の医療の向上につながるということに気づき、とても興味深かった。また、地球環境への取り組みについては、各企業に任せるのではなく、協会に加盟している企業が一丸となって環境保全に取り組んでいることをよく知ることができた。製薬産業における二酸化炭素排出量は他の産業と比較してもそこまで多くない。しかし、だからといって何も努力しないのではなく、地球環境のために自覚をもって二酸化炭素排出量削減等に取り組んでいる姿勢を感じ、自分たちも普段の生活において自覚をもって環境保全を意識していくべきだと考えさせられた。  
エーザイの研修では、エーザイの理念からわかりやすく教えていただき、さらに実際の設備もたくさん見学させてもらえるという、とても貴重な体験ができた。近年、地球温暖化が進んでいたり、大震災が起きたりしたことで、環境保全や地震対策に関して、世間からのニーズが増していると思う。その中で、自分たち製薬産業の環境への影響力を自覚し、利益ばかりを追求するのではなく、人のため、地球環境のためという使命感をもって主体的に取り組んでいることを感じる事ができた。(M.N.)
- 今回の企業研修に参加して、製薬業界の実状や企業の環境対策など、ホームページなどでは知り得ないことを学ぶことができ、大変勉強になりました。実際に働いている方々の説明を伺い、企業が様々な部署から成り立っていることや、仕事への熱意なども肌で感じる事ができ、自分も目標を持って努力していかなければならないと強く感じました。また、実際に企業の環境対策システムを見ることができ、製薬企業は新薬の開発だけでなく、環境対策システムの開発にも力を入れているのだと分かり、感動しました。企業訪問は1年時の早期体験実習以来でしたが、大学や研究室で4年間学んできた今、前回と比べて得るものは格段に多く、大変刺激になりました。これから、さらに研究生活が充実していきますが、明確なビジョンをもち、それに近づけるように日々過ごしていきたいと思っています。このような貴重な機会を設けて下さった先生方ありがとうございました。(S.M.)
- 製薬協では現在憂慮すべき環境問題や製薬業界がいかにしてその問題に取り組んでいるか、どのような功績をあげているかなど、普段考えることのないような視点で医薬品産業をみる事ができました。エーザイではその環境問題に対して企業が行っている具体的な対策を自分の目で見ることで、今まで知らなかった製薬企業の取り組みが多く存在するという事実を実感することができました。さらに今回の研修では、環境問題のみならず、経営の難しさである利益と環境問題・労働安全衛生の両立や、企業理念とそれに則した企業内の仕組みも学ぶことができ、非常に良い経験となりました。この研修で得た知識や感動を忘れずに今後の学生生活を送っていききたいと思います。(M.M.)